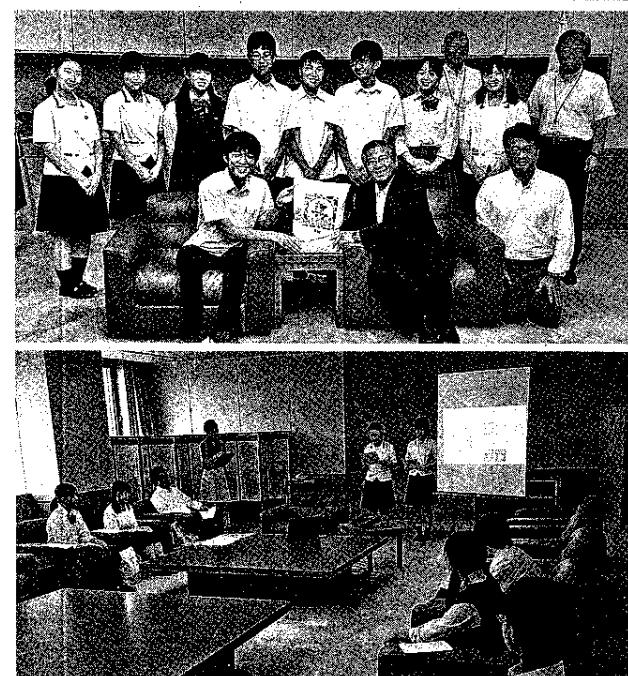


高校会議所  
富士宮高校会議所はこのほど、市の魚二ジマスの廃棄物と朝霧高マスの廃棄物を使つて独自に開発したりサイクル堆肥「マスマスマ肥(デンピ)」10袋(各5kg入り)を富士宮市に寄贈した。富士宮市に寄贈したメンバーア10人が市役所を訪問し、須藤秀忠市長に開発の経緯やその後の展望などを紹介した。「小中校や公共施設などで花や農作物の栽培に有効活用し

## マスマスマ肥寄贈 市のSDGs推進に活用を



市役所を訪問した高校会議所メンバー(提供写真)

減・再生利用などに役立つと考えたといふ。通常の畜産堆肥に比

多いのが特徴。活用方法としては、マスマスマ

元肥を使って栽培することによる農作物の付加価値向上や商品開発

をはじめ、6次産業化などビジネスの広がりを目指している。

現

は普及に向けて、実

績を積み上げている。

現

は小中学校に配布し、利用効果を確かめ

てもらうなどして、実

績を積み上げている。

現在は普及に向けて、実

績を積み上げている。

現在は